

青森中央経理専門学校 青森中央文化専門学校
学校関係者評価委員会 報告書

学校法人青森田中学園
青森中央経理専門学校
青森中央文化専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人青森田中学園 青森中央経理専門学校並びに青森中央文化専門学校は
令和元年度第2回学校関係者評価委員会を開催いたしましたので報告致します。

●開催日

令和2年 2月28日(金) 13:30～14:40

●開催場所

本学園9号館(学術交流会館)3階 934教室

●企業等委員

- 栗原 良明 氏 (FPエデュケーションズ青森 代表)
永井 栄 氏 (医療法人白鷗会まちだ内科クリニック 事務長) 欠席
工藤 正之 氏 (青森市文化観光交流施設 ねぶたの家 ワ・ラッセ 総務部長) 欠席
太田 智三 氏 (青森市横内町内会 町会長)
樽澤 康太 氏 (株式会社ティエル・マネジメント・青森中央経理専門学校卒業生)
今 順司 氏 (青森県アパレル工業会・株式会社蓬田紳装 取締役工場長) 欠席
熊野 麻美 氏 (株式会社マキムラ ルートファッション事業部・青森中央文化専門学校卒業生) 欠席

●学校側

- 石田 憲久 (学校法人青森田中学園 理事長、青森中央経理専門学校 校長)
久保 薫 (学校法人青森田中学園 学園長、青森中央文化専門学校 校長)
櫻庭 肇 (学校法人青森田中学園 総務管理部長) 欠席
齋藤 正彦 (学校法人青森田中学園 事務局顧問)
鈴木 伸吾 (青森中央経理専門学校 主任教諭)
曾我 武 (青森中央文化専門学校 主任教諭)
塚本 大広 (青森中央経理専門学校 教諭)
佐藤 紋子 (青森中央経理専門学校 教諭)
佐々木 美保子 (青森中央文化専門学校 教諭)
渡辺 琴美 (青森中央文化専門学校 教諭)

●次第

1. 開会あいさつ

学校法人青森田中学園理事長 青森中央経理専門学校校長 石田 憲久

2. 出席者（委員）紹介

→資料に基づき、出席者を紹介

3. 規定・位置づけ

→資料に基づき、規定・位置づけを確認

4. 令和元年度重点目標の状況報告

→委員の皆様から資料に基づき、質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
・高校、中学校へのPRを強化して学生数を確保したらよいのではないかと。	・高校訪問を継続して行い、学校ガイダンスにも積極的に参加していく。
・青森中央経理専門学校の卒業発表は就職（社会人としてのこれから）にも繋がるので継続してほしい。	・人前に出るのが苦手な学生が多いのが現状だが、社会人になる為の訓練にもなるので来年度も継続していきたいと考えている。
・医療関係の就職は厳しい状況なので、レベルアップした方がよいのではないかと。	・慈恵会病院に卒業生がいるので、企業訪問した際などに卒業生の声を直接学生へ届けることで学ぶことが多いと感じるので、今後も先輩のようになってほしいという思いで指導していく。
・専門的研修とはどのような研修内容なのか。	・専門的教員研修では、各コース・各専攻のセミナーや講演会に参加し、それぞれの専門分野に関して最新情報を得るなどを目的に行なっている。指導力向上の研修では、青森市内の専門学校と合同で研修を行なっている。
・青森中央文化専門学校の高等課程廃止の理由は何か。	・毎年度入学者が無く、ニーズがないと判断し廃止に至った。
・学生数の確保について、取り組んでいる特徴的なPR方法はあるか。	・青森中央文化専門学校では、イベントが多いのでSNSのLINEやインスタグラムを活用し情報を発信している。また、ホームページでは学期末清掃などの学校の様子をタイムリーに発信している。
・卒業生講話を実施してみても学生の反応はどうか。	・世代が近い卒業生を呼ぶことで、前向きに聞き、吸収していると感じている。しかし、卒業生とのスケジュールを合わせるのが課題となっている。

・卒業生の保護者に対しての企画も学生確保に繋がるのではないかと。	・保護者対象の企画は今まで実施していないので参考にしたい。
----------------------------------	-------------------------------

5. 令和元年度第1回学校関係者評価委員会からの課題等に対する取り組み状況報告

→委員の皆様から資料に基づき、質問・意見等を頂く

委員からの質問・意見等	質問・意見等に対する回答
・今年度も経理事務コースの2年生7名全員がFP3級を取得できたことは青森中央経理専門学校にとっても学生にとっても大変よいことだと思うので、今後も継続してほしい。	・現2年生は、先輩が全員3級を取得したという情報を持っており、それが意識の向上に繋がった。今年度も全員取得できたので、現1年生に対しても同様に指導していく。
・学費の無償化とはどんな内容なのか。また、奨学金との違いは何か。	・一定の基準を満たしている学生が対象の制度であり、全員が対象ではない。また、世帯収入によって、全額免除になる場合もある。 ・新入学生においては、青森中央経理専門学校・青森中央文化専門学校合わせて6名が対象になっている。 ・奨学金との違いは、給付型なので返済する必要がないのが特徴であり、貧困により進学できない学生のための制度である。
・青森中央文化専門学校のパターンメイキング技術検定試験2級について合格できなかった理由は何か。	・筆記試験、実技試験両方合格で本合格となる。実技試験に関しては合格基準を満たしている学生が多かった。障害を持つ学生もおり、技術はあっても知識が苦手な学生が多く結果に繋がらなかった。カリキュラムの見直しなど今回の反省を踏まえて、次年度合格に向けて指導していく。
・FP3級全員合格という結果は素晴らしいので、FP2級合格者を増やすことで青森中央経理専門学校の大きな特徴になると思うが、取り組みとしてどうか。	・3級から2級の壁は大きいですがチャレンジする学生もいるので、その際は是非、指導の協力をお願いしたい。

6. 来年度の委員（案）

→資料に基づき、来年度の委員（案）について説明

7. 来年度の日程（案）

→資料に基づき、来年度の日程（案）について説明

8. 閉会挨拶

学校法人青森田中学園学園長 青森中央文化専門学校校長

久保 薫

以上をもって、終了した。